

12/14（木）理科出前授業を実施しました 「エネルギーについて考えるー放射線と私たちの生活ー」

京都大学大学院から講師の先生をお迎えし、エネルギー環境教育をしていただきました。放射線の基礎知識を学び、原子力発電の長所、短所（問題点）を考えながら、「エネルギーを使うこと、環境を守ること」とはどういうことか、これからエネルギーを利用する際にどんなことを注意すればよいか、深く考える機会をいただきました。貴重な2時間となりました。



↑みんなが見ている霧箱では、放射線が飛んだ跡が、ひこうき雲みたいに見えます。
←霧箱で放射線を観察しています。



↑放射線の基礎知識を質問に答えながら学んでいます。

←高レベル放射性廃棄物の処理方法について意見交流しています。

↓講師の幸先生 「例え」を使って
わかりやすく教えて下さいました



←「ベータ君」で放射線の線量を測定しています。



私の手は測定できるかしら？→

↓意見交流したもから、自分達の班の考えを発表しています。



↓「工夫を凝らして、わかりやすく説明できました。」



←真剣なまなざし！
反対に、姿勢をくずしすぎや、集中できなくて、指示が聞けていないなど、少し残念な場面もありました。
そこは反省です。

原子力発電や放射線について、知らないことや問題がまだまだたくさんあります。知識を正確に取り入れて、正しい判断ができる人になれるよう、他人事ではなく、日頃からその現状や課題等の情報に目を向けてほしいと思います。これは原子力発電や放射線のことに限ったことではなく、他の事でも言えることですね。

♥たくさんの方が「後片付け手伝いましょうか？」と言ってくれました。嬉しかったです♪そんな中の出来事の一つ。片付に重い荷物を運んでいると、下校途中のG君とH君が声をかけてくれました。言葉に甘えて運ぶのをお願いしました。「涙が出るほどうれいわ。優しいな～」と言うと、「当然のことですよ！やっぱりお年寄りはいたわらないとあかんもんな。」とさやかに荷物をもって行ってくれました。 ちょっと複雑～(〽)